

# 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時 交付金の弾力的な運用に関する要望

## 要望の要旨

交付対象事業の制限緩和及び繰越しを前提とした実施計画の策定、基金への積み立て要件の緩和等、柔軟かつ弾力的な運用について要望します。

## 要望の理由

令和3年8月20日に事業者支援分の追加交付が通知されましたが、交付対象事業は、事業者を補助・給付の直接の対象としなければならないなど、使途が限定され、さらには繰越しを前提とした実施計画の策定は認められておりません。このことから、限られた日程での事業の選定及び予算措置に苦慮しているところであり、交付対象事業の制限緩和及び繰越しを前提とした実施計画の策定について要望します。

なお、感染状況の変化や地域の実情に応じた柔軟な対応が必要となることから、繰越しが難しい場合には、現在利子補給等に限定されている基金への積立要件を緩和し、一

定程度の期間にわたり、感染症対策として多様な事業を展開できるよう基金への積み立て要件の緩和及び柔軟かつ弾力的な運用について要望します。